

12 地域教育コミュニティの基盤整備

①施策の展開	地域教育コミュニティの推進	課名	地域教育振興課
②取組概要	各中学校区における拠点の整備や地域における指導者の養成に努める。		
③構成取組	(1) <u>地域教育協議会</u> ⁽¹⁹⁾ 活動推進事業 (2) <u>学校支援地域本部事業</u> ⁽²⁰⁾ (3) 学校安全体制整備推進事業		

④取組計画	(1) 寝屋川市地域教育協議会を年3回開催し、各中学校区地域教育協議会の取り組みを情報交換し、地域間における違いの是正に努める。 (2) コーディネーター会議を開催し、事務の効率化に努める。 (3) 市域における子どもの安全・安心を確立するため、より多くのボランティアに安全見守り隊に参加してもらえるよう啓発活動に努める。		
-------	---	--	--

⑤取組実績	(1) 寝屋川市地域教育協議会議を3回開催し、各中学校区における特色ある地域教育協議会事業の取り組みに関する情報交換を行うとともに、中学校区から提出される事業報告に関する資料等を積極的に情報提供し、地域間における違いの是正に努めた。 (2) 事業の趣旨を全体に周知するために開催した説明会議の中で事業趣旨、提出書類等の記載方法について説明を行い、事務の効率化に繋げることができた。		
-------	---	--	--

< 地域教育協議会活動推進事業他参加状況 >

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
地域教育協議会 (12 中学校区)	39,144 人	47,579 人	42,471 人
学校支援地域本部事業 (ボランティア延べ活動人数)	107,164 人	138,152 人	103,979 人

(3) 学校安全体制整備推進事業は、各小学校に設置している青色パトロールカーの稼働状況を鑑みながら、聞き取り調査を行い、適正に指導を行うとともに、見守り隊の登録者に対して帽子を配布した。また、市域において子ども 110 番の旗を掲げてもらうよう啓発活動を行うことで、子どもの安全・安心に努めることができた。

< 学校安全体制整備推進事業取組状況 >

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
見守り隊登録者数 (24 小学校)	4,801 人	5,309 人	5,268 人
子ども 110 番協力件数	3,811 件	3,859 件	3,598 件
地域パトロールカー 年間稼働数	100 日/校	101 日/校	101 日/校

⑥評価

(1)～(3) 寝屋川市地域教育協議会議で各中学校区間での積極的な情報交換を図ったことで、活動が活発になりつつあり、学校教育の支援や地域コミュニティの向上に繋がった。しかしながら取り組みや活動に対し、地域による温度差もあり、今後も積極的な指導を継続して行っていく必要がある。

- ・ 平成 23 年度は、一部の中学校区で保護者（P T A）もボランティアとしてカウントしていたが、それを是正することによ

	<p>り、正確なボランティア数を把握することができた。</p>
--	---------------------------------

今後も学校と地域との連携を密にし、地域において特色を活かした活動の推進をめざしていく。